

【育てる】

児童館事業の充実（拡充）【児童青少年支援課】

- 1 児童館は「こども大綱」や「子どもの居場所づくりに関する指針」で子どもの居場所の一つに位置付けられている重要な施設です。児童館運営の業務委託により、児童福祉法に基づく有資格者を適切に配置するとともに、子どもの声を聞きながらより魅力的な運営やイベント事業を実施することで、多世代の子どもが集まる居場所とします。

あやせ子育てスタート応援給付金（新規）【こども家庭センター】

- 2 「綾瀬で子育てをしたい」と思える子育て施策の一つとして、新たに子育て支援のための市独自の給付金を支給します。子育てがスタートする妊娠時に1万5千円を給付することで、これから子どもを産み育てる方を応援します。

生徒会活動支援補助金（新規）【教育総務課】

- 3 各中学校の生徒会に立候補する生徒が生徒会選挙に臨むに当たり、実施したいことを具体的に形にできるよう、各校の生徒会に対して10万円を限度に補助します。
学校生活の改善、イベントの充実、啓発活動の実施など、生徒が主体的に考えた公約の実現を金銭的に補助します。

小学校不登校等支援員の勤務時間の拡充（拡充）【教育研究所】

- 4 令和6年度より各小学校に配置している不登校等支援員の勤務時間は午前中の4時間のみとなっており、同支援員退勤後の不登校傾向の児童支援が課題となっています。
同支援員の勤務時間を拡充し、給食から午後の授業まで、不登校傾向の児童が学校で安心して生活できるように支援を行います。

【稼ぐ】

中小企業者の持続可能な成長基盤強化のための外国人高度人材の活用促進支援（新規）【商工振興課】

- 5 市内中小事業者を取り巻く経済情勢の変化に対応するには、日本人のみならず、専門性を有する人材として、外国人高度人材を活用した成長基盤の強化が求められています。
外国人人材を「知り」「活用する」ため、インターンシップ支援制度や雇用支援制度などを含む、パッケージ支援制度を構築します。

工業系新市街地の整備（新規）【都市整備課】

- 6 綾瀬スマートインターチェンジの設置効果を最大限に生かし、工業系新市街地を創出することで、更なる企業進出を推進し、雇用の創出を図ります。
第8回線引き見直しにより、落合北部・吉岡東部地区が一般保留区域に位置付けられることから、事業の具現化を目指し、土地区画整理組合設立準備会に技術的・財政的支援を行います。

【支える】

応急給水用タンク購入事業（新規）【危機管理課】

7	<p>各避難所にある水タンクは容量が300ℓと少なく、給水に専用台を必要とするため、実用性に欠けています。非常時の給水活動を効率的に行うため、容量1000ℓで専用台付きの応急給水タンクを各避難所に2基ずつ配備します。</p> <p>配備後は、避難所開設訓練等で設置・運用の訓練を実施し、災害発生時の円滑な給水体制を確立します。</p>
---	---

あやせいつでも電話応対の運用（新規）【情報政策課】

8	<p>行政サービスの利便性向上と職員の業務効率化を図るため、AIを活用した「いつでも電話応対サービス」を市民課・保険年金課で運用します。</p> <p>市役所への問い合わせに対して24時間自動応答が可能となり、夜間や閉庁時でも市民が情報を得られる環境を整備し、市民サービスの向上を目指します。</p> <p>また、問い合わせ内容をテキスト化し、蓄積することで、市民対応の改善に役立てるほか、職員が業務に注力できる体制を構築します。</p>
---	---

リチウムイオン電池等の常時回収拠点の整備について（新規）【リサイクルプラザ】

9	<p>これまで、処分が困難なことからリサイクルプラザに蓄積されていたリチウムイオン電池を、事業者の協力により、全て資源化処理できるようにします。</p> <p>これに伴い、変形・膨張した電池等を含む様々な電池や電池内蔵型の小型家電類を24時間排出できる専用回収ボックスを市役所に設置します。</p>
---	---

病院誘致に向けた医療系コンサルタントの活用（新規）【医療健康課】

10	<p>本市の所属する県央二次保健医療圏では、病床の地域偏在が課題となっています。病院誘致を始めとした医療資源確保は、行政サイドの課題解決と病院市場での調査研究及び調整が重要であるため、実績ある医療系コンサルタントを活用し、誘致に向けた市の役割・支援策等の整理、医療機能・規模策定の支援、事業シミュレーション等を行います。</p>
----	--